

2023年1月16日
株式会社ディー・ディー・エス

DDSの「多要素認証基盤 EVE MA」を坂出市が導入 ～PC内蔵カメラを利用した高精度顔認証、仮想化環境上へのサーバー構築でコスト削減～

指紋認証をはじめとした、さまざまなセキュリティ・ソリューションを提供する株式会社ディー・ディー・エス（本社：愛知県名古屋市、代表取締役 社長執行役員：久保 統義、以下 DDS）は、「多要素認証基盤 EVE MA（イヴエムエー）」（以下 EVE MA）が香川県坂出市の職員 PC におけるログオン認証のために導入されたことを 2023 年 1 月発表いたします。

坂出市では、新庁舎完成に合わせ通信を有線から Wi-Fi へ変更するなど設備を一新され、これを機に、職員が使用するノートパソコンの内蔵カメラを利用し、マスク顔も認証可能な高精度顔認証を有する DDS の多要素認証基盤 EVE MA を導入されました。

この度の導入では、全職員約 800 名が利用する LGWAN 接続系のパソコン認証を、IC カード認証とパスワード認証の二要素認証から、高精度顔認証とパスワード認証の二要素認証へ変更されました。

これにより、ユーザーのカード忘れや紛失、IC カードリーダーの故障対応などのシステム管理者負担の削減、IC カードリーダーや IC カードの予備在庫用意などのコスト負担軽減が図れたこと、EVE MA サーバーを仮想化環境上に構築したことで物理サーバーの調達が必要なくなり構築費用も抑えることができたと評価をいただいています。

また、EVE MA の特徴である Active Directory とのシームレスな連携により、ユーザーの登録、追加、削除をサーバー側で CSV により実行でき、年度末などの人事異動反映が Active Directory 内の操作で直感的に行えることがシステム管理者の大幅な負担軽減になったと高く評価いただいています。

坂出市では、2022 年 3 月に職員のユーザー登録を実施、月末の人事異動対応を経て、同年 4 月 1 日からの本格稼働を実践されています。

なお、坂出市への EVE MA 導入には、株式会社四国日立システムズ（本社：香川県高松市、代表取締役 取締役社長：広岡 辰也）に導入サポートをいただいています。



マスク顔も認証できる高精度顔認証

EVE MA を導入することで、高精度顔認証の他、マイナンバーカードを用いた認証などを活用した Windows ログオン認証、アプリケーション等へのログイン認証が可能となります。また、生体

情報やパスワードなど他の認証要素と組み合わせることで、「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」に示される二要素認証にも対応します。

DDS は今後も、多要素認証ソリューションの導入を通じて、地方公共団体における情報セキュリティ対策を支援してまいります。

なお、当発表において DDS の 2023 年 12 月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

※DDS の多要素認証基盤 EVE MA の高精度顔認証は、ディープラーニングを応用したパナソニック コネクト株式会社の顔認証技術を採用しております。顔の向きや環境の変化、メガネなどにも影響されにくく、さらに、マスク着用時の認証精度も向上しており、快適かつ安心・安全な認証の仕組みです。

▼パナソニック コネクトの顔認証について

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/solutions/facial-recognition>

《四国日立システムズのコメント》

この度の多要素認証基盤 EVE MA の坂出市様への導入は、「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」準拠だけでなく、管理業務の負担軽減による効率化にも寄与するものと確信しております。四国日立システムズは、お客様の抱えている経営課題に対して一緒に考え、その解決方法について提案させて頂き、お客様にとっての「地域ベストソリューション・パートナー」となることを企業理念とし、地域の発展に貢献してまいります。販売パートナーとして今後も EVE MA を拡販してまいりますので、ディー・ディー・エス様には引き続きご支援を賜りたいと考えています。

株式会社四国日立システムズ
代表取締役 取締役社長
広岡 辰也

■多要素認証基盤 EVE MA について

「EVE MA (イヴエムエー)」は、各種システムに対するパスワードでの本人認証を生体（指紋、顔、静脈）、IC カード (FeliCa、MIFARE、マイナンバーカード)、パスワードを用いた多要素認証方式に置き換える認証基盤です。Active Directory とのシームレスな連携で組織・グループに対する柔軟な設定を可能とし、エンタープライズシステムの認証基盤における自在な設定を可能にします。

(ホームページ：<https://www.dds.co.jp/ja/product/3199/>)

《株式会社ディー・ディー・エスについて》

DDS は、指紋認証ソリューションのリーディングカンパニーとして創業以来、産学連携による技術開発に積極的に取り組んでおります。多様化する情報セキュリティ・ソリューション・ニーズに対応可能な「万能認証基盤 Themis」、「多要素認証基盤 EVE MA」および「二要素認証基盤 EVE FA」などの情報セキュリティ製品の開発・販売を行っております。

2014 年 4 月、オンライン認証の標準化団体である FIDO (Fast IDentity Online) アライアンスに、国内企業として初めて加入。2015 年 10 月に、FIDO 認定製品である指紋認証デバイス“magatama®”を発表、2017 年 5 月より、生体認証を活用した認証システムの構築を実現する「マガタマプラットフォーム」を提供、本人認証の世界を広げる新しい認証サービスの普及に努めております。また、ブロックチェーン技術の認証系市場での活用研究も進めております。

(ホームページ：<https://www.dds.co.jp/ja/>)

■本件に関するお問い合わせ先
株式会社ディー・ディー・エス
営業本部 販売促進部 販売促進課
Email : sales@dds.co.jp

※プレスリリースに記載されているロゴ、会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
※プレスリリースに掲載されている内容、製品・サービスの価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、プレスリリースにおける計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。